令に従わない場合は5万円以下の罰金が科されます。）

■**自転車安全利用五則を徹底しましょう**

1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2 車道は左側を通行
3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4 安全ルールを守る
5 子どもはヘルメットを着用

（生活安全課　☎328-2397）

統計調査にご協力を

【2019年工業統計調査】
工業の実態を明らかにすることを目的とした重要な調査です。調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。調査時点は6月1日です。調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。

【経済センサス-基礎調査】
すべての事業所の活動状態などを明らかにすることを目的とした重要な調査です。6月から来年3月までに、県知事が任命した調査員が事業所の活動状態を外観などから確認し、新設の事業所などには調査票を配布にお伺いしますので、ご協力をお願いします。

（総務課統計班　☎328-2380）

ファミリー農園を利用しませんか

区	農園名(電話番号)
中央	国府本町（☎363-1314）
東	長嶺南（☎090-5928-2680）
	花立（☎382-6694）
	桜木（☎367-5284）
西	小島（☎329-0873）
南	近見（☎090-7384-7794）
	元三町（☎090-2514-3021）
	幸田（☎378-8972）
	薯町（☎0964-28-2207）
北	麻生田（☎338-7736）
	鶴羽田（☎090-3325-3996）
	高平（☎355-4257）
	立田山（☎080-5254-8283）

申 農園に空きがあれば随時申込可。各農園に直接問い合わせください。

（農業政策課　☎328-2403）

「はかり」の定期検査を受けましょう

日時	場所
5月8日（水）午後1時～3時	市総合体育館室内プール下駐車場
5月9日（木）午後1時～3時	出水中学校体育館エントランス
5月10日（金）午前10時～午後3時	JA熊本市南部支店倉庫前

内 商店や病院などで、取引または証明に使用している「はかり」の検査。家庭用計量器（キッチンスケール・ヘルスメーターなど）の検査（無料）も併せて行います

（計量検査所　☎369-0610）

人づくり基金平成31年度（2019年度）後期援助申込者募集

援助内容	援助限度額
海外研修	100万円（旅費の一部を加算）
国内研修	
その他	50万円
褒賞	30万円

※おおむね10月～翌年3月までに開始する研修などが対象。
※援助対象者および援助金額は、人づくり基金選定委員会の審査を経て決定。

対 市内に住民登録がある方・市内に本拠地または事務所を有する団体 申 5月7日～7月12日に申込書を持参で文化振興課（市庁舎8階　☎328-2039）へ。

繁殖期のカラスにご注意を

繁殖期のカラスが、卵やヒナを守るために人を威嚇・攻撃することがあります。威嚇は、繁殖期の一時的な行動です。巣の近くは避けて通るなど、子育て中のカラスを刺激しないようにしましょう。それでも人を攻撃する場合は、帽子や傘などで防ぎましょう。

カラスの巣を産卵前や巣立ち後に、自身もしくは業者に依頼して撤去することは可能です。ただし、卵やヒナがいる状況では「鳥獣保護管理法」に基づく許可が必要になります。詳しくは、鳥獣対策室（☎328-2369）へ。

犬と猫の休日譲渡会

日 5月26日（日）犬の譲渡前講習会：午前10時～（受講済の方は不要）、犬の譲渡受付：午前11時～11時半、猫の譲渡受付：午前10時～11時半 場 市動物愛護センター 費 犬の譲渡には、登録手数料と狂犬病予防注射料金（各3,000円）が必要 ※市動物愛護センターが保護している犬・猫の譲渡会です。譲渡には条件あり。問 市ホームページ、市動物愛護センター（☎380-2153）

ワンニャン相談コーナー（犬猫の介護）　無料

日 5月24日（金）午後2時～4時 場 市動物愛護センター 内 犬猫の高齢化や介護、ハンディキャップを抱えた犬猫の介助について 師 動物看護師 対 犬・猫の飼い主 申 5月15日まで（必着）にはがきに住所、氏名、年齢、電話番号、相談内容を書いて〒861-8045東区小山2丁目11-1市動物愛護センター（☎380-2153）へ

仔猫がいたら見守ってください

猫は子育て中に何度も引越しをする習性があります。仔猫のそばに母猫の姿が見えなくても、母猫は人気のないときに仔猫の世話をしています。

仔猫に触ったり、えさをあげると人間の臭いがついて子育ての放棄につながるので、見守りましょう。追い払いたい場合は、近くに食酢や超音波の機械など猫が嫌がるものを置いて、母猫に引越しを促してください。超音波の機械は市動物愛護センターで2週間の貸出しを行っています。

何日たっても母猫が来ず仔猫が衰弱している場合は、市動物愛護センター（☎380-2153）に相談ください。

しごと・経済

介護福祉士実務者研修講座

日 7月2日～平成32年（2020年）1月30日 主に午前9時～午後4時半 ※週3日程度、土日祝日を除く。 場 職業訓練センター（西区花園7丁目19-10） 対 市民で開講日に失業中の介護関連職種への就職を希望する方（学生除く） 定 15人（選考） 費 14,796円（教材費） 申 問 6月24日午後5時までに窓口または電話（☎325-6947）で職業訓練センターへ

（しごとづくり推進室　☎328-2377）

事業所向け新規学校卒業者対象求人説明会

日 5月28日（火）午後1時半～ 場 市民会館シアーズホーム夢ホール 内 事業所向け求人説明会（2時間半程度） 対 来春の新規学校卒業者を採用予定の事業所 申 当日直接会場へ 問 熊本ヤングハローワーク（☎385-8240）

（しごとづくり推進室　☎328-2377）

移住に関するご相談はこちらまで

“熊本市UIJターンサポートデスク”では、受付時間を延長し、「働くこと」の相談に加え、移住に関する全般的な相談も可能となりました。「熊本市への移住」に興味のある親戚や知りあいの方にぜひお知らせください。

時 午前9時～午後6時半（※午後6時以降は電話相談のみ） 場 経済政策課 問 電話（☎0120-131-619）、メール（uij@city.kumamoto.kumamoto.jp）

（経済政策課　☎328-2375）

中小企業研修派遣助成制度のご案内

市内の中小企業や協同組合などの皆さんが、中小企業大学校などの公的研修機関での研修に参加する場合に、その派遣経費の一部を助成します。

対 市内に事業所や事務所がある中小企業者またはその従業員（市内に勤務する者に限る）など 内 受講する方の旅費・滞在費の2分の1相当額を限度に助成 申 電話で商業金融課（☎328-2424）へ

生涯現役プラザくまもとを活用ください

場 県総合福祉センター（中央区南千反畑町3-7） 内 定年退職後もいきがいを持って暮らしたい、収入を得たいなどと考えている方へ希望に応じたマッチング機関などを案内 問 県生涯現役促進地域連携協議会（☎327-8777）へ

（介護保険課　☎328-2347）

講演会・相談会

法律相談会　無料

場 日 東区（東部公民館）・西区（西部公民館）6月2日（日）・19日（水）／南区（富合公民館）・北区（植木文化センター）6月6日（木）、16日（日） 時 午後1時半～4時半 対 市内に住民登録のある方。住む区にかかわらず、どの区でも相談可。 定 各日6人（先着順） ※同一内容の再相談は受け付けできません。 申 5月7日から電話で熊本県弁護士会相談センター（予約専用☎325-0020 平日午前9時～午後5時）へ

（広聴課　☎328-2075）

マンション管理相談会　無料

日 5月8日（水）午後1時半～4時半 場 市庁舎8階会議室 師 一般社団法人熊本県マンション管理士会 申 電話で（一社）熊本県マンション管理士会事務局（☎343-0095 平日午前9時～午後5時）へ

（住宅政策課　☎328-2438）

住まいづくりに関する無料相談会

日 5月25日（土）午後1時～4時 場 鶴屋本館5階インテリアカウンター 師 熊本県建築士会女性部会 問 熊本県建築士会事務局（☎383-3200）

（住宅政策課　☎328-2438）

家庭ごみの排出量 1人1日あたり	2018年度 455g（目標 450g）（4月～翌年2月）（廃棄物計画課　☎328-2359）	生活用の水使用量 1人1日あたり	2018年度3月 216L（目標 218L）（水保全課　☎328-2436）

日＝日時　期＝期日、期間　時＝時間　場＝場所　内＝内容　題＝演題　師＝講師　出＝出演　対＝対象　定＝定員　費＝費用　持＝持参物　申＝申込　問＝問合わせ先

くまもと市政だよりへの広告（後半ページ下欄）を募集中。販売代理店の（株）ホープ（☎092-716-1401）へ。※広告内容などは本市が推奨するものではありません。